

経営導入演習

担当者： 藤井 一弘（ふじい かずひろ）

テーマ： 経営学の諸分野（市場と戦略：組織と人間協働）

【授業の方法】 講義および演習

オフィスアワー：研究室（608 号室）で行いますが、日時については、初回の授業時に提示します。

【到達目標】

企業をはじめとする組織体は、さまざまな種類のマネジメントの役割によって運営されています。特に2年次以降では、これらのマネジメントの役割を、それぞれ詳しく学んでいく科目が増えてきます。それぞれの分野が全体の中で、どのような位置を占め、どのような意味があるのか、といったことについておおよそのイメージをつかむことをねらいとします。

【演習概要】

学生便覧に掲載されている「学科別人材育成モデル」の「経営学科」の部分、および「経営学科 授業科目編成表」における経営学関連科目が、マネジメント、そしてその理解を目指す経営学（マネジメントについての学問）の中で、どのように位置づけられるのかについて、具体的な例もまじえて考えていく。

【進め方】

第1回目は、担当者によって用意した資料をもとにして、講義形式で進める。

第2回目は、第1回終了後に、レポートとして提出してもらい履修者各自の疑問点について、担当者が応えるという形で進める。第2回目終了後に、さらに疑問がわいた点、ないしは関心が強まった点について、2回目のレポートを提出してもらう。

第3回目は、2回目のレポートの中から典型的なものを選んで、それをもとにディスカッションも取り入れて、各自の考えをミニ・レポートにまとめてもらう。

【テキスト・参考文献】 資料を配付する。

【評価基準・方法】

20点満点（出席点は各回2点、計6点。レポートは1・2回目のレポートを各4点満点、3回目のレポートを6点満点）で評価。

【実務経歴】

なし。